

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

匿名化（対応表を作成しない）されているので、ご自分の試料を使用してほしくない申し出があっても対応ができませんが、本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

【研究課題名】

尿中乱用薬物スクリーニングキットの性能比較に関する研究

【研究の目的】

研究対象者の尿を利用し、新規尿中薬物スクリーニングキットが、現在使用されているキットと比べて同じ結果が得られるか否かを調べることを目的としています。

【研究の対象となる方】

承認日 から 2020年3月31日 までの間に、
当院の高度救命救急センターで急性薬物中毒に対する治療を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2020年3月31日 まで

【研究に用いる試料】

・試料：尿

【利益相反に関する事項】

この研究は、関東化学から新規尿中乱用薬物スクリーニングキットの提供を受けて実施されます。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：6773）

研究責任者 外科学系／救命救急医学 中川 儀英

問い合わせ担当者 外科学系／救命救急医学 斉藤 剛